

第 67 回日本聴覚医学会総会・学術講演会

情報補償に関するご案内

第 1 会場から第 4 会場まで全ての会場にデジタル集団補聴援助システム「ロジャー」を設置いたします。各会場のロジャー送信機から音響設備を入力信号として壇上およびフロアの音声をワイヤレスで送り、直接聞き取ることができます。

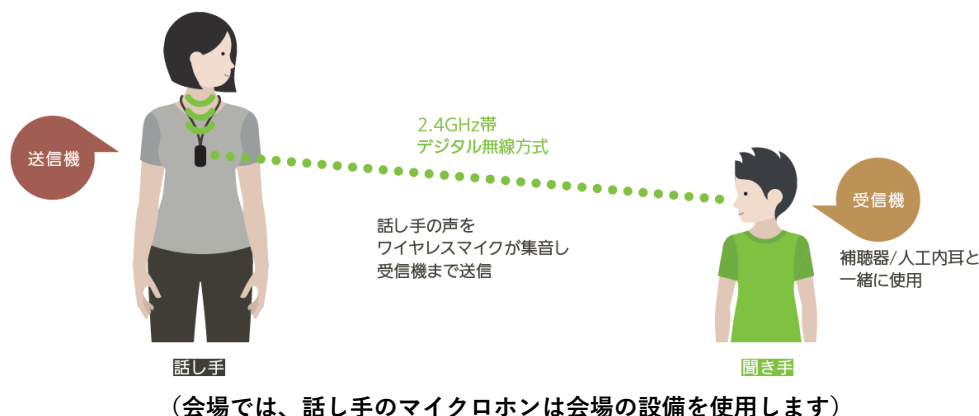
【対象者】

すでにロジャーをご使用の方はもちろん、補聴器/人工内耳を装着されている方への情報補償の一環として、T コイル利用型またはアダプター利用型のユニバーサルタイプ受信機の貸出を行います。また、補聴器/人工内耳を使用されていない方や、ロジャーについて関心をお持ちの方にご利用いただけるよう、ヘッドホン利用型および耳掛け型の受信機もご用意いたします。これらはどなたでもご利用いただけます。

なお、補聴器/人工内耳でロジャーを利用するためにはあらかじめ設定が必要な場合がございます。ご不明な点は下記問い合わせ先、もしくは補聴器の場合は購入した補聴器販売店、人工内耳の場合は調整を行っているかかりつけの病院にご相談ください。

【ロジャーとは】

2.4GHz 帯の周波数帯を利用したデジタル式の集団補聴援助システムです。FM システムなど従来の補聴援助システムよりも騒音下での聞こえが向上します。また、チャンネルの管理が不要で聴取位置も電波の届く範囲内ならば自由に移動ができ、機器同士の接続操作も簡単であるなど、使い手に役立つ機能も多く搭載しています。



【本件に関するお問い合わせ先】

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-2-4 レキシントンプラザ西五反田
ソノヴァ・ジャパン株式会社 マーケティング部
Eメールアドレス：lifeison.jp@phonak.com

ロジャーの利用方法

【利用の流れ】

ロジャー受信機をすでにご使用の方：

受信機をお持ちの方は、特別な手続きは不要です。会場にあらかじめ設置された送信機からの音声をそのまま受信することが可能です。

ロジャー受信機をお持ちでない方：

受信機の貸出を行います。山形テルサ 1 階テルサホール「ホワイエ」（第 2 会場前）の機器展示会場「フォナック補聴器」ブースへお越しいただき、弊社社員にお申し出ください。

別紙 2「貸出用ロジャー受信機のご案内」も合わせてご覧ください。

1. 会場に入る前	2. 会場に入るとき	3. 別の会場に移るとき	4. 会場から出るとき
補聴器/人工内耳とロジャー受信機を利用可能な状態にする。	入口付近の「ロジャー ウォールパイロット」の前に立つ。	別の会場入口の「ロジャー ウォールパイロット」の前に立つ。	ロジャー/FM プログラムを終了する。 もしくは、受信機を取り外す/電源を切る/ご自身のロジャー送信機と受信機を接続する。
必要に応じてプログラムを切り替える。	会場の音声が聞こえることを確認する。	別の音声に切り替わることを確認する。	会場の音声が聞こえないことを確認する。

各会場の入口付近にある「ロジャー ウォールパイロット」の前に立ち、送信機と受信機の接続を行うことで、入場した会場の音声だけを受信できます。フォナック公式キャラクター「レオくん」が目印です。



(パネルのデザインは変更する可能性があります)

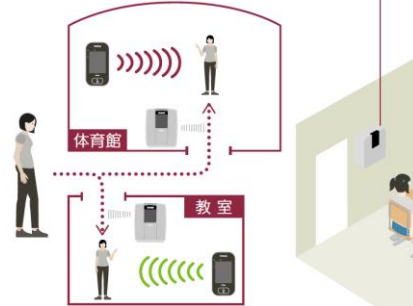


ロジャー ウォールパイロット

会場から出る際は、ご自身の送信機と接続し直すことで会場の送信機を切断することができます。

ロジャー ウォールパイロット

教室や体育館に入るとき、受信機を自動的にそのエリアの送信機のネットワークに参加させることができます。



貸出用ロジャー受信機のご案内

本学会におきましては、下記の①～③の受信機をご用意いたします。10月6日と7日の2日間、対応するロジャー受信機を無償でお貸し出しいたします。ご希望の方は山形テルサ 1 階テルサホール「ホワイエ」（第2会場前）の機器展示会場「フォナック補聴器」ブースまでお越しいただき、弊社社員にお申し出ください。貸出にあたり、お手数ですがお名刺をお預かりさせていただき、お名前が確認できるものを拝見させていただきます。

なお、貸出用受信機には数に限りがございます。先着順のご案内となりますことをご了承ください。

* 事前予約を承っております。またお手持ちの機器にロジャーが対応しているか、どの受信機が利用可能かといったお問い合わせも承ります。フォナック補聴器担当窓口（lifeison.jp@phonak.com）までお気軽にお問い合わせください。

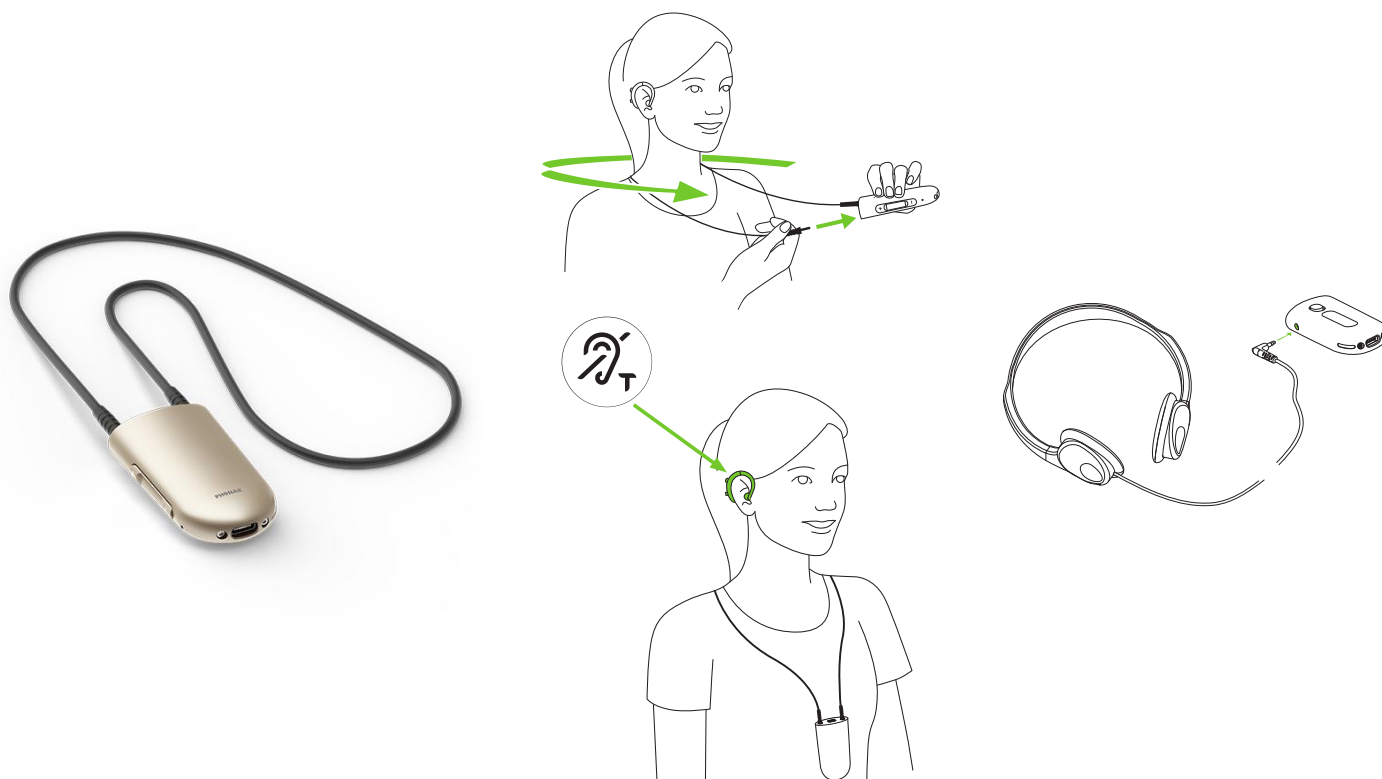
受信機①【ロジャー ネックループ または ロジャー マイリンク】 T コイル/ヘッドフォン利用タイプ

- 対象者： ① 「T コイル」または「T コイル+マイク」の設定が可能な補聴器/人工内耳をお使いの方
② 補聴器/人工内耳が不要な方

- 使用方法：
- ・ 首に掛けて使用します。ネックループが磁気誘導ループの役割を担います。補聴器/人工内耳を T コイルプログラムに切り替えると、ロジャーの音声聞こえます。
 - ・ 補聴器/人工内耳装用者以外はヘッドフォンを利用します。

(補聴器/人工内耳使用時)

(ヘッドフォン使用時)



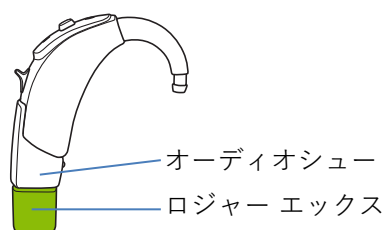
貸出用ロジャー受信機のご案内

受信機②【ロジャー エックス】 ユニバーサルタイプ

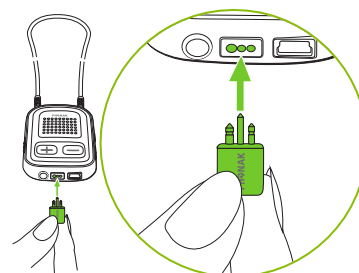
- 対象者： ① ロジャーダイレクトに対応したフォナック製補聴器をお使いの方
 ② オーディオチューブがありロジャー/FM または外部入力プログラムが設定されている補聴器をお使いの方
 ③ 3ピンの外部入力を備えるアダプターが利用可能な人工内耳をお使いの方
 ④ 3ピンの外部入力を備えるオーディオインターフェースが利用可能な補聴器/人工内耳をお使いの方

- 使用方法： ・ ロジャーダイレクトの場合…貸出の際に設定を行います（特別な操作は不要です）
 ・ それ以外の場合…オーディオチューブ/アダプターのプラグに差し込み、ロジャー/FM（もしくは外部入力）用プログラムに切り替える。
- ※ 一部の人工内耳プロセッサについては、ロジャー エックスの設定変更が必要な場合がございますので、貸出の際に人工内耳プロセッサの種類をお知らせください。

（オーディオチューブ使用時）



（オーディオインターフェース使用時）



受信機③【ロジャー フォーカス II / フォーカス II-312 または ロジャー フォーカス】 耳かけ型

- 対象者： ① 補聴器/人工内耳が不要な方
 ② 一側性難聴など補聴器/人工内耳をご使用でない方

- 使用方法： ・ 補聴器と同じように耳に掛けて使用します。一側性難聴の方は良聴耳に装用します。
 ロジャーの音声だけが耳せんから出力されます。
 外耳道を閉鎖しないよう、オープン耳せんを使用します。



装用方法：耳の上部にロジャー フォーカス II をかけ、チューブを持ち、耳せんをゆっくり外耳道に押し込みます。

